

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院腎センター内科・リウマチ膠原病科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間： 2000年1月1日 ～ 2025年1月30日の間に、特発性多中心性キャッスルマン病 のために虎の門病院腎センター内科・虎の門病院分院腎センター内科に入院・通院し、腎生検を受けられた方

### 【研究課題名】

特発性多中心性キャッスルマン病の腎病理についての検討

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

キャッスルマン病の腎病理所見を検討します。

#### 《研究に至る背景》

#### (1) 先行する研究の概要

キャッスルマン病 (CD) は、1956年にキャッスルマンらによって報告された稀なリンパ増殖性疾患です。キャッスルマン病は、臨床的に単中心性キャッスルマン病 (UCD) と多中心性キャッスルマン病 (MCD) に分類されます。MCDの中で、カポジ肉腫関連ヘルペスウイルス/ヒトヘルペスウイルス8型 (KSHV/HHV8) の感染によるMCDとPOEMS症候群以外は特発性多中心性キャッスルマン病 (iMCD = idiopathic multicentric Castleman disease) とされます。iMCDはiMCD-TAFROとiMCD-NOS (Not Otherwise Specified) に分類されます。これらはそれぞれ異なる病態の独立した疾患概念ですが、かつてはキャッスルマン病として包括されていたため、その臨床的特徴や病理学的特徴の既報に関しても、それぞれの疾患が混在して報告されていることが多く、腎病理の報告についても例外ではございません。

キャッスルマン病は腎病変を合併する場合があります。腎機能低下は生命予後不良因子であるとの報告もあり、腎病変の詳細な解析が重要です。キャッスルマン病の腎病理については症例集積研究がありますが、これらはTAFRO症候群や単中心性キャッスルマン病 (UCD)、HHV8関連のMCD、POEMS症候群を含んでおり、iMCD-NOSに限定した腎病理の報告は症例報告にとどまっており、不明な点が多いです。iMCD-NOSの腎病理所見とその臨床経過が解明されれば、腎病変を有するiMCD-NOSの診断精度向上や、腎予後予測に寄与し得る

だけではなく、病態解明の一助となり得ます。

**【研究期間】**

2025年2月20日 ～ 2027年3月31日

**【個人情報の取り扱い】**

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院腎センター内科・リウマチ膠原病科 において研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

**【利用する診療情報】**

診療情報：腎病理、検査データ、診療記録、薬歴など

**【研究代表者】**

虎の門病院腎センター内科・リウマチ膠原病科 長谷川詠子

**【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】**

研究責任者：腎センター内科・リウマチ膠原病科 長谷川詠子

研究機関の長：院長 門脇 孝

**【虎の門病院分院における研究機関の長】**

研究機関の長：分院長 竹内 靖博

**【研究の方法等に関する資料の閲覧について】**

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

**【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】**

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身またはご家族様等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026年1月30日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 腎センター内科・リウマチ膠原病科 長谷川詠子

電話 03-3588-1111(代表)

虎の門病院分院 腎センター内科・リウマチ膠原病科 ・ 澤直樹

電話 044-877-5111(代表)